TEAM



GUREN

I really love this city Asahikawa

特定非営利活動法人カムイ大雪バリアフリー研究所

特定非営利活動法人

カムイ大雪バリアフリー研究所

Kamui Daisetsu Barrier-free Institute

◆法人概要

NPO法人
カムイ大雪
バリアフリー研究所



◆名　　称　　特定非営利活動法人カムイ大雪バリアフリー研究所

住　所：　〒078-8340　北海道旭川市東旭川町共栄223-4
連絡先：　TEL 0166-38-8200　FAX 0166-38-8211

◆設　　立　　2011年8月29日　　任意団体として車いす紅蓮隊として活動スタート（2006~）

◆事業内容　　チーム紅蓮（就労継続支援A型事業所・就労継続支援B型事業所）　運営

GOOD DESIGN AWARD 2018年度受賞

GOOD DESIGN AWARD 2022年度受賞

「私たちカムイ大雪バリアフリー研究所は SDGs（持続的な開発目標）
「３．すべての人に健康と福祉を」
「４．質の高い教育をみんなに」
「11．住み続けられるまちづくりを」

を目標とターゲットに掲げ、共生社会の実現に向けた障がいの有無、年齢や性別、国籍に関係なくスポーツや文化活動を共に楽しむ事ができる誰もが暮らしやすい地域づくりに取り組んでいます。

そして、IDGs（内面的な成長の目標）
障がいの有無にかかわらず、自らの内面を成長させ、内面から輝く社会を実現したい！
社会全体がより良い方向へ目指していければと考えています。

◆法人概要

受賞歴

https://npo.kamui-daisetsu.org/awards/

「車いす紅蓮隊」と旭川医科大学をはじめとする地域の大学関係者、病院、介護施設、福祉用具制作、旅行事業者らで構成し、「障がい者自立就労支援サポート」を中心事業に据え、ホテル、料飲食企業や旭川障がい者文化スポーツ振興支援会、市民団体、観光協会、商工会議所等との連携でカムイ大雪バリアフリーツアーセンターを設立し、障がい児者から高れい者までの旅づくりを支援する無料相談センターを運営しています。

さらには、障がい当事者がリードする誰にもやさしい障がい者自立就労支援サービスを提供する就労継続支援 A 型 B 型事業所「チーム紅蓮（ぐれん）」を運営し、一緒に働く仲間たちが地域内外で活躍しています。



特定相談支援事業所

特定非営利活動法人
カムイ大雪バリアフリー研究所

NPO KAMUI DAISETSU BARRIER-FREE INSTITUTE TEAMGUREN

就労継続支援施設
A型・B型
「チーム紅蓮」

特定相談支援事業所
相談室
「ぶそる」

カムイ大雪バリアフリーツアーセンター

◆設立の想い

イベントやスポーツ活動に積極的に関わり、地域と一体となった仕事づくり・暮らしやすさを目指しています。「地域の役に立つ」「仕事する楽しさ」を実感できるよう実践しています

設立についてP-32~



◆はじめに・・・

今から約20年以上前、「障がい者イメージ」は「助けてあげなければいけない」、「何もできない」、車いすに乗っている人は全員歩けないなど、固定概念や誤解から「障がい者」と一括りにしてしまい、決してよいイメージを持たれていなかったと感じます。

病気や事故など当事者になる経緯、「できる事」「できない事」障がいの程度も人それぞれ。なにより、一人一人性格が違う、一人の人として社会で活躍できる環境にはほど遠いと感じていました。

それを痛感したのが、就職難。「障がいがある」「車いすに乗っている」と伝えるだけで、不採用が続き、仕事に就いた仲間も障がいの進行により退職せざる得ない状況。そんな現実を経験をした仲間達が集まりました。

◀設立経緯は、「岐阜県聖徳大学経済情報学部　伊藤 薫 教授がまとめた研究論文P32~記載されています。

◆仲間たちと・・・

はじまりは、観光（カムイ大雪バリアフリーツアーセンター）、パラスポーツ、地域イベント、地域の方に応援いただき、障がい当事者目線から挑戦し活動する機会をいただきました。活動の中でたくさんの方達と出会い、私たちでも「**誰かの役に立てる事**」に改めて気づくことができました。

◆社会の一員へ・・・

地域でたくさん当事者とも出会いました。**一人一人違う**ことを改めて学びました。仕事に就き、報酬をもらう。いただいた報酬で生活し、趣味を楽しみたい。気持ちは前向きにも関わらず、障がいの程度や身体状況から同じように働く事ができない。会社へ通う事ができないなど、環境面で問題もある事に気がつきました。

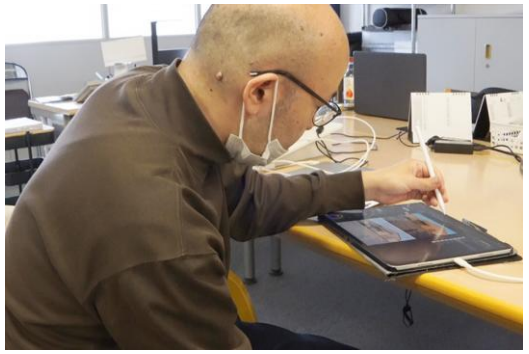
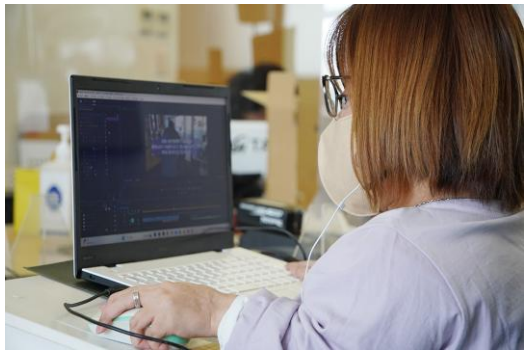
「自立をする」
人により「自立」の違いはありますが、様々な事にチャレンジできる、地域の方と一緒に、誰もが暮らしやすいまちづくり、仲間と共に働きやすい環境づくりを進めていこう。
そこから、私たちの**チャレンジ**がはじまりました。

◆活　動

就労継続支援事業　チーム紅蓮

多様な障がい当事者達と共に、自分たちは地域で何ができるか。地域のためにできる事を日々模索しています。その中で「働く楽しさ」から「やりがい」に繋げています。

プリント事業、パラスポーツ観光、委託業務、イベント業務、調査研究事業など

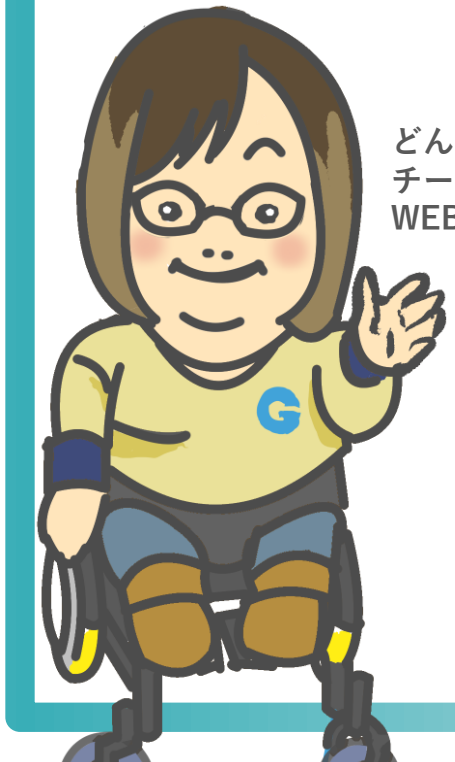








依頼をうけ納品する。またお仕事をいただけるよう、役割分担し、自分たちにできる様々な仕事にチャレンジしています。

チーム紅蓮　WEB
https://teamguren.kamui-daisetsu.org



どんな作業かは
チーム紅蓮の
WEBをご覧ください

◆活　動

就労継続支援事業　チーム紅蓮

企業様と連携した仕事にもチャレンジしています。お客さんや依頼の顔が見え、自分たちは誰にたための何を行っているかが明確かし、メンバーのやりがいにつながっています。

主な企業連携

「おもちゃくじ」



人形のヨシダ　様

ユビスラ印字



ジリリタ（株）様

高福連携　ひまわりの絆PJ



NEXCO東日本 様



登楊建設（有）様



プリント事業



（有）高木スポーツ　様

キャンピングカー洗車・清掃



ureska 様

他にも様々な業務を企業と連携し、お仕事を実施させてもらっています。

きくいも加工



旭川未来創生社 様

LaQ サンプル作成



ヨシリツ（株） 様

プランターづくり



（株）只石組　様

◆活　動

障がい理解と共生社会

障がいがあっても地域で暮らす一人の人。不自由があってもできる事も多く、できる事は人それぞれ。地域や子どもたちに「障がいとは？」や「パラスポーツの楽しさ」を伝え、知ってもらう事も大切にしています。











講演・体験実績







◆活　動

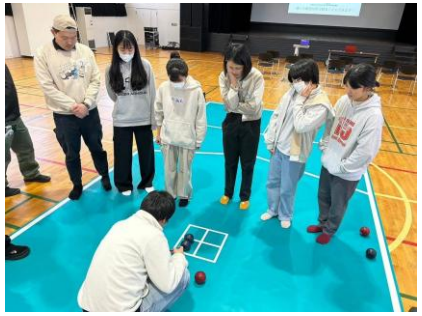
パラスポーツでイベント参画



障がいの有無になく、スポーツを通して交流し、一緒に楽しむ事ができる。
スポーツができない障がいでも「パラスポーツ指導員」として、参画する事ができる。

企画から告知、地域の方にもサポートいただき、主催や共催、協力といった形で、
様々なイベントに関わらせてもらっています。

「パラ活ネット」で
情報発信





















旭川パラスポーツ協議会や道北地区パラスポーツ指導者協議会の事務局として
担当し、様々なイベントに参画させてもらっています。

◆活　動

バリアフリー観光・パラスポーツ観光

2010年当法人が任意団体時から「カムイ大雪バリアフリーツアーセンター」を開設し、無料相談所としてバリアフリー取材、情報提供、アドバイスなど、旭川市観光課・旭川観光コンベンション協会、観光関連の事業者と連携し実施しています。観光客に車いす貸し出し（有料）や、イベント時での対応サポートなども行っています。関わる仲間の障がいが違うからこそできる業務を行っています。

カムイ大雪BF
ツアーセンター









移動円滑化に向けて、観光しやすい旭川　「誰にもやさしい旭川」を目指して



ユニバーサルマースのPVに
メンバーが出演しています。

私たちも
ユニバーサル地図／ナビの
制作に関わらせて
もらっています。





◆活動内容

UDみこし



地域イベント参画

市内外で開催するイベントに、バリアフリー目線から参加させてもらうことも多くなりました。
高齢化。多様化となり、誰もが安心して参加できるイベントづくりをサポートしています。

さんろくまつり　UDみこし



全日本玉入れ選手権大会（和寒町）



バリアフリーサバゲー（名寄市）



上川町・名寄市等他地域ボッチャ大会



旭川冬まつりバリアフリーアドバイス



バリアフリーおもちゃ博（～2023）



など他多数

◆活動内容

地域に出て活動する

地域で活動を継続する事が「私たちらしさ」だと感じます。
出会いから、新たなチャンス、チャレンジが生まれ、交流を通して人生が豊かになっていきます。
「できる事」で地域に貢献し、仕事・生活・活動を継続させていきたいと感じています。

UDレシピ本



2016年「UDレシピ本」発行





タブレット１つで作曲、コンサートコラボ







チーム紅蓮のメンバーが考えたコラボ企画

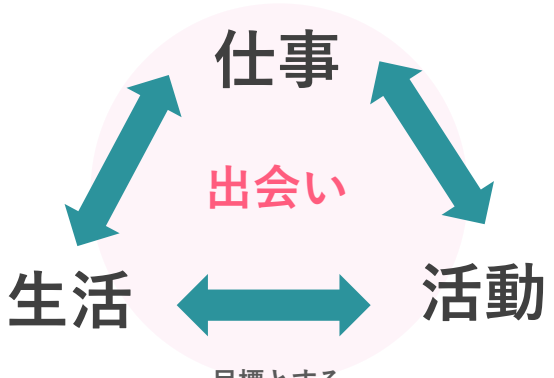
地域のお店・企業と紅蓮君のコラボ缶バッジ企画



2025冬は旭川陸上自衛隊
第二特化連隊と企業、チーム紅蓮との
コラボバッジを作らせていただきました。
※現在もコラボ企業様募集中

コラボ缶バッジについて

◆終わりに



目標とする
「自立」のため
すべての充実を目指しています



私たちが目指すこと

「仕事」「生活」「活動（趣味）」を充実させること。

その為に、働きやすい環境づくり、働きがいのある仕事や繋がりを大切にしていきたいと感じます。
障がいを理由に働けない。働いても社会に貢献できているかわからない。
これまでの出会いから、そのような考えをもってしまう方も少なくありません。

作業、スポーツ、観光、その他様々な活動を行っていますが、
どれかに興味を持ち、社会で活躍できる自信をつけてもらえたらと考えています。

障がいに関わらず、収入がなければ「生活」もできない。
息抜きをする事、趣味を楽しむ事もできません。

私たちは地域と繋がり、仕事ができる。活躍できる環境づくりを進めていくため
できる事を一生懸命頑張ってまいります。

ぜひご一緒いただけますと幸いです。

情報発信　@teamguren

Instagram　YouTube　facebook　TikTok

